



予行練習！…もうあと3日で卒業式

コロナ禍で、卒業式に1・2年生が参列できないので、校長先生が、「予行練習で3年生が下級生に気持ちを伝える機会を作つてあげたい。」ということで、お別れ会の時間があたえられました。今日の予行練習で、須貝樹梨さんが3年生を代表して、下級生に「お別れの言葉」を話しました。その後に、代々の城山中学校の3年生が卒業式で歌ってきた「大地讃頌」を歌いました。

卒業式当日に、参列できない1・2年生に、「感謝」の気持ちを込めて、部活動や委員会活動、いろいろな場面で協力してくれた下級生に、「ありがとう」という歌声のメッセージを送ったと思います。お疲れさまでした。

卒業の合唱

1年生、2年生の時の合唱コンクールの時の歌と卒業で歌う合唱は意味が違います。1年生、2年生の時の合唱はクラスの団結を高めて、自分達で合唱を作り上げることです。作り上げた歌を市民会館で発表し聞いてもらいました。卒業の合唱は、自分達の取り組みを発表するための歌でなく、お別れの歌です。今まで、お世話になった人や一緒に生活した仲間に対して「ありがとう」という感謝の気持ちを歌でとどけるための合唱です。ですので、卒業の合唱は、聞いてもらわなければならない人がいるはずです。クラス合唱は、自分の達の納得のできる歌が出来れば完成です。しかし、卒業の歌は、自分達の為に作り上げるわけではありません。「ありがとうございます」と伝える人のために作り上げているのです。あなたがたの卒業という晴れの舞台を祝福するために参列した人のなかに、伝える人が沢山いるはずです。感謝を込めて歌てください。

先生方の言葉

毎日、時間の調整ができた先生が、あなたがたにお話してくれています。今日は、教頭先生、浅田先生が話してくれました。明日は、校長先生にお話してもらう予定です。そして、前日に最後に担任の先生の言葉をもらって、巣立っていってください。先生方の言葉が終わると自然に「感謝」の拍手をするのが皆さんらしくていいなと思います。